

## 《人権を尊重した主な取組や成果》

当社は、最大の資産であるクリエイティビティを発揮する人財を通じて、サステナビリティゴールである「生活者一人ひとりが、自分らしく、いきいきと生きていける社会の実現」を目指しています。

人権の尊重はグループの存立基盤であり、倫理的かつ持続可能なビジネスの根幹をなすものと捉え、取組を推進しています。私たちは人権を尊重する責任をよりいっそう果たすべく、国連ビジネスと人権に関する指導原則が掲げる保護・尊重・救済のフレームワークに依拠し、博報堂DYグループで制定した人権方針に基づき、行動規範および遵守事項等、企業としての役割・義務と誠実に向き合い、生活者と社会のために責任を果たしてまいります。

## 特に力を入れている取組

### 博報堂DYグループの取組

○2022年に「博報堂DYグループ人権方針」（下記に一部抜粋）を制定し、サステナビリティ管轄部署である「サステナビリティ推進室」が中心となり、本方針の浸透および人権尊重全般に関する取り組みを推進しています

#### <人権尊重に対するコミットメント>

- 私たちは、人種、民族、国籍、出身、言語、宗教、ジェンダー、年齢、政治的意見、財産、性自認、性的指向、障害、出生などを理由とした差別や人権侵害を行いません。
- 私たちは、人身売買、強制労働や児童労働を禁止し、従業員の基本的な人権を尊重し、適切な労働時間と賃金等を確保することで、従業員が健康に働ける職場環境を整えます。
- 私たちは、表現の自由、ハラスメント、プライバシーの侵害など生活者の人権への悪影響に留意し、事業活動に関わるすべての人びとの人権侵害の排除に向けた取り組みを積極的に行います。

○2023年5月にはグループ経営方針の一環として「DE&I方針」を策定・公表し、DE&Iの実現に向けて各種取り組みを推進しています。

○ジェンダー平等における目標として、2030年度までに管理職の女性比率30%を目指すことを宣言しました。



### ダイバーシティ経営の推進

(北海道博報堂)

- 当社はダイバーシティ経営を重要視しており、主要セクションである営業セクションのN○1(部門長)とN○3(部門長代理)を女性が務めています。また、2022年度は外国籍の方を2名採用しました。
- 同性婚でも結婚休暇を取得でき、結婚祝金を受給できるように就業規則を改正しました。

女性

外国人

性的  
マイノリティ

### ハラスメントの禁止

(北海道博報堂)

女性 子ども

- 毎年、年度初めの朝礼の場で、社長から全社員に向けて「ハラスメントに対する会社方針」の周知・徹底を呼びかけています。
- 就業規則でルールを明文化し、ハラスメント防止に努めるとともに、相談窓口を設置して、問題が発生した場合の対応にも備えています。
- セクハラ・パワハラ・マタハラ・パタハラ等のあらゆるハラスメントを防止するためのオンライン研修を実施しました(2022年度は計3回実施)。

## 関連した取組

### ■SDGsの取組と目指すゴール

博報堂DYグループの理念『生活者、社会の刻々と変化する課題を解決し、新たな価値を創造していくことにより、生活者と社会の「新しい幸せ」を生み出し、その幸せをつなげ、ともに広げていくこと。』に基づき、北海道博報堂の社員一人ひとりが発揮する「クリエイティビティ」と熱意をもって助け合う「チーム」の力で、ジェンダー平等の体現や地域密着プロジェクトを立案する等SDGsが示す社会の課題解決に向けて、挑戦を続けます。



## 会社概要

当社は、札幌に拠点を置く総合広告代理店です。メディアプランニング、マーケティング、クリエイティブ、イベント、プロモーションを中心に地域と企業の発展に貢献します。

社名である北海道博報堂(HOKKAIDO HAKUHODO)の名前の中には2つのDOがあります。皆さまと一緒に、北海道の幸せをつくるためにDO(やる・動く・動かす)します!

「クリエイティビティで  
北海道の幸せと未来をつくる。」

**DO!**  
HOKKAI  
**DO!** HAKUHO  
**DO!**

### 企業情報

設立年	2005年(平成17年)
資本金	350百万円
代表者	代表取締役社長 森岡 誠司
従業員数	46名
本社所在地	札幌市

【企業ホームページ URL】 <https://www.hokkaido.hakuhodo.co.jp>